

【幼児～経営層までを対象とした生涯学習プラットフォームを実現】 2023年10月1日、「Aoba-BBT」へ社名変更 ～第2の創業と位置づけ、国際教育とリカレント教育を両軸に展開～

生涯学習を推進し、あらゆる年齢層に教育を提供する株式会社ビジネス・ブレイクスルー（所在地：東京都千代田区、代表取締役：柴田巖、以下BBT）は、2023年5月15日の取締役会において、商号及び定款の一部変更を2023年6月28日の定時株主総会に提出することを決定しました。

この決定を契機に、「株式会社Aoba-BBT」への社名変更を「第2の創業」と位置づけ、アオバジャパン・インターナショナルスクールで育まれた国際教育事業と、若手社会人から経営層までを対象としたリカレント教育を主軸とした生涯教育プラットフォームを提供することで、さらなる発展を目指します。

新会社名「Aoba-BBT」について

1998年4月の創業以来、当社は『Lifetime Empowerment（ライフタイム・エンパワーメント：生涯学び続けるプラットフォームの提供）』をビジョンに掲げ、世界で活躍するリーダーの育成をミッションとした教育事業を行っております。この過程で2005年には日本初のオンライン大学を設立するなど、先駆的な取り組みを行い、2010年代前半までは現在のリカレント教育事業セグメントの基礎となる、社会人を中心対象としたオンライン教育を提供して参りました。

2013年10月、アオバジャパン・インターナショナルスクールを運営する株式会社アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズを子会社化したことをきっかけに、現在のプラットフォームサービス事業セグメントの基礎となる、幼児から高校生までの国際教育の提供を開始しました。約10年が経過した現在、生徒数は設立当初の5倍以上となる約1,500名となり、同事業は連結売上・利益の過半を占めるまでに急成長しました。

今回の商号変更は、この二大事業セグメントが中心となる当社の現状と未来をより明確に示すとともに、子どもから経営層まで、生涯学び続ける『Lifetime Empowerment』のビジョンに沿う、多様なステークホルダーにとってより分かりやすい名称とすることを目的としています。アオバジャパン・インターナショナルスクールは「Aoba」として保護者・生徒から親しまれております。また「BBT」は、ビジネス・ブレイクスルーの略称として、既存のお客様や受講生に広く認知されています。

尚、今後も、当社は新社名「株式会社Aoba-BBT」（旧（株）ビジネス・ブレイクスルー）のもとで、18歳以上を対象としたオンライン大学や大学院法人顧客向けの教育研修プログラムを提供し、子会社である株式会社アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズでは、1歳半から高校生までを対象とするインターナショナルスクールやバイリンガルプリスクールを運営して参ります。（※アオバグループの会社名、学校名、ロゴ、教育内容は今まで通り変更ありません。）同様に子会社の、株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィックではITマネジメント教育事業を、株式会社ブレンディングジャパンでは子ども向けオンライン英語教育を、引き続き運営してまいります。

今後も、リカレント教育・プラットフォームサービスの両事業ポートフォリオを一層拡充し続けることで、世界中のステークホルダーから信頼される教育事業会社としてのブランドを確立して参る所存です。

※この社名変更は株式会社ビジネス・ブレイクスルーに対するものです。ビジネス・ブレイクスルー大学・大学院における学長、執行体制、教員組織、カリキュラム体系、講義に関する変更ではありません。豪州ボンド大学と共同運営するBOND BBT Global Leadership MBAコースも同様です。

クレド「私たちの約束/Our Commitment」について

当社は、従来から掲げるビジョン（Lifetime Empowerment）と、世界で活躍する人材の育成のミッションの実現に向けて、「私たちの約束/Our Commitment」を作成、制定しました。

当社グループの顧客・学習者は幼児から経営者までと幅広く、教職員数も約30か国の多国籍な職員で構成されています。様々なバックグラウンドを持つAoba-BBTグループ全教職員が共有すべき共通指針として、創業者である大前研一のBBT創業時からの精神を大事に持ちつつ、多国籍の教職員代表15名が自分たちの言葉で創り上げました。

このクレドの実践を通じ、私たちはこれからも変化し続ける世界に対応し、生涯にわたり自らをアップデートし続けることができる教育環境の提供に、全力を尽くしてまいります。 ※全文につきましては、添付資料をご参照ください。

新社名とロゴについて

1. 新社名

【現】株式会社ビジネス・ブレイクスルー(BUSINESS BREAKTHROUGH, INC.)

【新】株式会社Aoba-BBT(Aoba-BBT Inc.・カブシキガイシャアオバビービーティー)

2. 新社名に込めた想いとロゴ



知のネットワークは、人間の能力を∞に伸ばす

「知のネットワークは人間の能力を無限(∞)に伸ばす」...Aoba-BBTロゴに込めた思いです。

21世紀は「答えのない時代」。AIが急速に進化する中、答えを教えてもらって覚えるといった20世紀型の教育概念では通用しません。人間にしかできない、0から1を創り出す能力(構想力)が21世紀に身につけるべき、より重要な力となります。

このような能力の育成には、多様性溢れる人同士との対話や議論を通じ「集合知」を活かしていくアプローチが大切です。このアプローチは、BBTが自社開発したオンライン学習プラットフォーム「AirCampus」の設計思想でもあり、またAobaが採用する世界標準の探究型学習カリキュラム「国際バカロレア」でも核心となるものです。

Aoba-BBTは、このロゴの示す通り、知のネットワークとなる教育環境の提供を通じ、集う皆さんの能力を無限(∞)に伸ばす支援をさせて頂きたいと考えています。

株式会社ビジネス・ブレイクスルーについて

グローバル環境で活躍できる人材の育成を目的として、1998年に世界的経営コンサルタントである大前研一氏によって設立された教育会社です。設立当初から、革新的な遠隔教育システムによる双方向性を確保した質の高い教育を提供することを目指し、多様な配信メディアを通じてマネジメント教育プログラムを提供しています。当社は、オンライン大学、大学院(MBA)、起業家養成プログラム、ビジネス英語、経営者向けの勉強会等、多岐にわたる教育プログラムを運営し、また法人研修の提供やテレビ番組の制作など、あらゆる年齢層に対して生涯にわたる「リカレント教育」を提供しています。2013年10月、アオバジャパン・インターナショナルスクールへの経営参加を機に、国際教育への投資を継続し、インターナショナルスクールやオンラインバイリンガル育成事業を戦略の柱として位置づけています。

▼お問い合わせ

株式会社ビジネス・ブレイクスルー コーポレート・コミュニケーション部:高橋

メールアドレス:bbt-pr@bbt757.com

BBTのプレスリリース:https://www.bbt757.com/news_release/

私たちの約束

Lifetime Empowerment

私たちの学びの場に集う人々へ

私たちの第一の約束は、私たちの学びの場に集う学習者とその保護者またはスポンサー、パートナー、卒業生を含むすべての顧客に対するものです。

私たちは、

- 学習者が、答えのない世界を生き抜く力を、生涯にわたりともに育みます。
- 地域や世界の課題を創造的かつ革新的に解決できる、国際的視野と開拓者精神を有した人材を育成します。
- 学習者の好奇心、探究心を尊重する対話と協調による教育を、最先端の教育デザインとテクノロジーを取り入れた環境のもとで実践します。
- 学習者が目標を達成し、顧客が期待する成果を得られることに責任をもちます。
- 志の実現に向けて努力を惜しまない学習者を全力で支援します。
- 教育パートナーが質の高い教育を行える環境を提供します。
- すべてのビジネスパートナーと協力し、持続可能な関係を維持します。
- 卒業生・アルムナイとの強い絆を保ち、これを末永く発展させます。
- 顧客の声に迅速かつ正確に、そして誠意をもって応えます。

私たちの社員へ

私たちの第二の約束は、世界中でともに働く全社員に対するものです。

私たちは、

- 問題解決力、リーダーシップ、アントレプレナーシップをもって業務を遂行するとともに、自律的にこれらの能力を高めることに努めます。
- 社員が責任をもち、チームで効果的に働く環境を作ります。
- 社員一人ひとりが個人として尊重され、受け入れられる職場環境を提供します。
- 社員が自由に提案・意見ができる環境を保証します。
- 社員の努力と成果に対して、公平な評価と報酬が与えられる環境を作ります。
- 能力がある人には、雇用、能力開発および昇進の機会を平等に与えます。
- 卓越した能力を持ち、その行動が公正で道義にかなったリーダーを任命します。

私たちの地域社会へ

私たちの第三の約束は、私たちが生活し、働いている地域社会、更には全世界の共同社会に対するものです。

私たちは、

- 地球規模の課題を解決する人材の育成と、Lifetime Empowermentの啓蒙を通じて、地域社会と国際社会の持続的な発展に貢献します。
- 良き市民として、有益な社会事業および福祉に貢献し、教育の改善に寄与し、適切な租税を負担します。

私たちの株主へ

私たちの第四の、そして最後の約束は、わたしたちの株主に対するものです。私たちは、これらすべての原則が実行されてはじめて、株主は正当な報酬を享受することができるものと確信します。

私たちは、

- 教育機関として健全な利益を確保します。
- 逆境の時に備えて必要な蓄積をします。
- クリエイティブなアイデアを試み、革新的な学習サービスを開発し、将来に向けた投資を行います。
- 失敗の場合は償います。